

ろうきん森の学校全国事務局 419-0305 静岡県富士郡芝川町下柚野165 TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567 URL:http://www.wens.gr.jp/npo/morinogakko/top.htm E-mail:forest@wens.gr.jp

森の人 Who's Who!?

食事も自然も、 体験すれば好きになる

嫌いだから、危ない からって遠ざけて しまってはダメ

Q…自然体験活動を始めたきっかけは?

もともと自然が大好きなんです。子どもがで きてからはレクリエーション活動などもしていた んですが、2001年に開かれた「うつくしま未来 博」の里山案内のボランティアに参加して「名所 も何もない里山でも自然体験の活動はできる」 っていうことに気がついたんです。その時出会 った仲間たちと「いわきの森に親しむ会」を立 ち上げ、創設時から関わっています。私たちに とって「未来博」は地元の皆さんに身近な自然 を伝える活動を始める大きなきっかけになった んです。

Q…栄養士の仕事 もなさっていた そうですね 結婚後は家業の かたわら、乳幼児 検診や食育のお手 伝いなどを続けて

いました。最近は



「うちの子は食べない」っていうお母さんが多い んですよ。それで子どもに合わせて食事を作っ てしまう。でも、昔の食事はお父さんが中心だ ったでしょう。大人の料理に合わせるうちに子 どもの食経験も広がった。だから、食卓から嫌 いなものを消しちゃダメ。食べられるようにな るまで待てばいいんです。食事も自然も同じで、 体験することで楽しさがわかる。嫌いだから、 危ないからって遠ざけてしまうのが一番よくな いと思うんです。 お話をする人 古川眞智子(ふるかわ まちこ)さん 1951年、福島県南会津郡生まれ。父の転勤で県内 各地を回り、高校時代にいわき市へ。ネイチャー ゲームリーダー、自然観察指導員などの資格と、料 理の腕を活かし、ろうきん森の学校の運営にも関わ る。「いわきの森に親しむ会」理事。

Q…福島地区では畑の作業も活発ですね

今日は、近くに借りた畑で子どもたちと野菜 を収穫して料理しました。かまどを作って、 羽釜でご飯を炊いて。やっぱり食べるの は楽しいでしょう。だから、活動には食 を取り入れてるんですよ。ここに来た 人には、野菜の植え付けや草取り、 収穫なんかを手伝っていただいたり、 フィールドでキノコの栽培もしてい ます。森の学校に親子で来て、食も 自然も一緒に体験していただきたいなあ と思ってるんです。

Q…福島地区の魅力を教えてください

福島は、豪雪地帯の会津、郡山・福島 あたりの中通り、そしていわきを含む太 平洋側の浜通りと3つの気候、文化が楽 しめます。私たちが活動しているいわき市 は、冬は晴れて暖かく、夏は涼しい。海も近 いし温泉もある。そして、植物の南限と北限 の境目なので、植生もおもしろいんです。福 島の秋の味覚は、キノコとサンマ。活きのい いサンマはくちばしが黄色いんですよ。ぜひ 秋の味覚を楽しみに来てください。

自分で作って食べる、 この経験が 大切なんです

ろうきん森の学校 「体験入校」出前します!

触って嗅いで…。 楽しく木のお勉強

ろうきん森の学校は、日本の里山再生をテーマに掲げて①森づくり、②人づくり、③森遊びの 3つの柱で活動を展開しています。数十年後の 成長を思い描いて木を植え、森の手入れで出た 薪でピザを焼いて食べる…。どれも実際に森の 中で行うからこそ、楽しい活動です。

ところで、ろうきん森の学校はすべて森の中 で行われるのか、というとそうではありません。 近所の公園、学校の校庭、はたまたオフィスビ ルの中でも「授業=プログラム」を行います。皆 さんの身近な場所に出かけていき、森や木に興 味を持ってもらう「体験入校講座」を企業や団体 向けに行っています。

これまでにも、ろうきん森の学校の支援団体 である労働金庫連合会の職員の方を対象に、3回

久々に手にするノコギリ に、少し緊張気味!?

ほど講座を行いました。都心の会議室や、社員 食堂の一角など、およそ森のイメージからは遠 い場所でしたが、楽しんで参加していただきま した。「きがつけばそこに…」と題した木偏の漢 字探し、「きになる話」と題した日本の森林事情、 ノコギリを使った丸太切り体験など、笑いを交 えた講座の後には「ヒノキってやっぱりいい匂 いだなぁ」「20年でもまだこんなに細いのか」な どと新鮮な発見がたくさん。ボランティアや環 境活動の入門講座としてもぴったりです。体験 入校講座をご希望の方は、お気軽に全国事務局 までお問い合わせください。

そして、体験入校の次は、ぜひ富士山、福島、 広島のろうきん森の学校へ!



「そろそろ、作業しょうや~」とい う、懐かしい方言にうながされ、ほの ぼの気分で始まった森のガーデンづ くり。場所も人柄も、のんびり・ほんわ かの広島地区にやってきました。作業 小屋も完成し「森の学校」らしくなっ てきた対象地。今日は、ありっちょが 玄関部分のハーブの植栽を手伝い、お しゃれに改造します!とは言ったもの の、実は私、ハーブには興味なし。用 意された各種ハーブ(セージ、レモン



ハーブで森の学校を おしゃれに改造?!



グラス、レモンバーム、ミント、チャ イブ、バジル、タイム)も見分けられ ない…。

そんな状態で作業開始。が、花壇は どこにも見当たらない。なるほど、今 日は花壇づくりから始めるわけだ。早 速、土台となる大きな石を男性陣と張 り合いながら、よいしょっと運んで花壇 の外枠に。お次は小さい石で外枠の 隙間を埋め、近くの山から掘り出した

ワイルドベリーも植えました

なの学校」の全国事務局担当。前職の教員時 代に、自然体験で子どもたちの目が輝くと実 感。現在は、ホールアース自然学校で奮闘し つつ、環境教育のブロを目指しています!さ て、今日のありっちょはどこへ行く? 土に鶏糞を加えて土づくり…。ハーブ

"ありっちょ"こと、有正あかねは「ろうきん

^{体験する人} 有正あかね

二に病異を加えてエラくりか。パーラの植栽にたどり着くまでがなかなかハード!でも、まるで自分の家の庭のように、ニコニコ顔で作業をする参加者のみなさんがとても素敵でした。早くこのハーブを使った、アウトドアクッキングに参加したいなぁ、とささやかな希望を胸に抱きつつ、帰途についたありっちょでした。

ちょっぴり庭らしくなった対象地の 玄関付近。広島地区のみなさん、ハー ブのお世話をお願いしますよ~。

できたての花壇。花が咲くのが楽しみ〜!



の掲示板



3

釜はつばがない据え置き型だった が、日本人はつばを付け容易に取り 外し洗えるようにした。新品の釜は お茶の葉を入れて煮立て、乾燥させ てから使うと金気がとれる。

事務局より

すっかり秋めいてきました。富士山麓では夕日に染まる 「赤富士」が一足早い紅葉を連想させます。食欲の秋、スポ ーツの秋、芸術の秋…。さまざまに表現される秋ですが、今 年はずばり「森遊びの秋」はいかがでしょう。秋風のもと、 森づくりの作業もスポーツ感覚で気持ち良く楽しめます。そ して作業後にはビールを片手に、森の恵みをいっぱいトッピ ングした焼きたてのピザに舌鼓。色とりどりのもみじを使っ た葉っぱのグラデーションで、森のアーティストとしてデビュ ーも!? 「森遊びの秋」を満喫していただけるよう、各地区で 多彩なプログラムを予定しています。

また、トピックスでお知らせしたとおり、全国事務局では皆 さんの地域での「ろうきん森の学校体験入校」を随時承っ ています。お気軽にお問い合わせください。

ろうきん森の学校 活動予定 活動にはどなたでも参加できます。詳細は各地区の事務局にお問い合わせ下さい。

	富士山地区 ● 翻题型UF ● 問題型UF ● 翻题場工UF	福島地区 •ﷺ/番エリア • 潤. 好間, 藤原エリア	広島地区
10 月	 ●8(日) 森をつくろう ~地ごしらえと苗作り~ ●200円 ●10(火) 生き物調査隊 ●200円 ●21(土)~22(日) ムササビの視点で森を見る ●15,000円(宿泊棟 滞在費含) 	 ●15(日) 自然わくわく観察会 ~稲刈りをしよう!~ ◎無料 ●21(土) 自然案内人養成基礎講座4 ◎無料 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合) ●第1、第3士曜日・毎週水曜日・・森林整備 ●第1、第3日曜日・・・調査 ●第2、第4土曜日・・自然体験プログラム勉強会 ●第1、第3水曜日・第2、第4日曜日・・・田んぼ作業 	7(土) 週末森づくり隊 ~石がまづくり~ ◎500円 29(日) 森のカフェ ~手作りバンを焼こう~ ◎大人2,000円、子ども1,000円
11 _月	 4(土) ろうきん森の学校「田貫湖 秋まつり」(詳細は問い合わせを) 14(火) 生き物調査隊 ● 200円 19(日) 大人のこだわり工房 ~酒膳づくり~● 5,000円 	 ●12(日) 自然案内人養成基礎講座5◎無料 ●19(日) 自然わくわく観察会 ~晩秋の自然観察&森の恵みを いただきます~ ◎無料 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合) ●第1、第3土曜日・毎週水曜日・森林整備 ●第1、第3日曜日・・・調査 ●第2、第4土曜日・・自然体験プログラム勉強会 ●第1、第3水曜日・発2、第4日曜日・・・田んぼ作業 	 18(土)「そばまつりとよひら」(豊平)に 出前出店 ●未定 23(木) 週末森づくり隊 間伐体験 ●500円 25(土)~26(日) 環境教育リーダー講習会 ~キッズキャンブ冬のリーダー講習会 ●6,000円(宿泊費別)
12 _月	 ● 3(日) 森をつくろう ~^{★を切る・間伐~} ●200円 ● 12(火) 生き物調査隊 ● 200円 	 ●10(日) 自然案内人養成基礎講座6 ◎無料 ●17(日) 自然わくわく観察会 ~木を植えよう!~ ◎無料 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合) ●第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備 ●第1、第3日曜日…調査 ●第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会 ●第1、第3水曜日・第2、第4日曜日…田んぽ作業 	 9(土) 週末森づくり隊 ●原始の火おこし、薪割り、炭焼き~ ●500円 10(日) キッズキャンプ冬 ●荷上の世界を体験(予定)~ ●子ども3,000円(小3~)
	Information PO这人ホールアース研究所 担当:山川、井戸 19-0305 富士郡芝川町下柚野165 正 いち44-66-0790 FAX: 0544-67-0567 正 it forest@wens.gr.jp Par I R身是線「西富士宮駅」 よりタクシー15分 王 東名高速道路富上 0. より西富士有科道路経由40分	Information NPO法人いわきの森に親しむ会 970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内 TEL: 0246-44-3273 FAX: 0246-44-3273 E-mail: yunotakesanso@city.iwaki.fukushima.jp Access 電車: JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分 車: 常磐自動車道いわき湯本駅」よりりクシー15分 車: 常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分	Information NPO法人ひろしま自然学校 733-0004 広島市西区打越町11-8-207 IEL: 082-237-1163 FAX: 082-237-8863 E-mail: nkk2002@mac.com Access 電車: JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分 主: 広島自動車道広島北1.C. より20分

ろうきん森の学校だより Vol.3 発行:ろうきん森の学校全国事務局 発行日:2006年10月7日 編集:Apis デザイン:いけださちこ(nuts.) イラスト:長谷川美佐子 印刷:(株)ジャパンクレスト

※この通信は古紙100%の再生紙と ベジタブルインクを使っています。



富士山地区 (袖野エリア)



●自分だけの箸とスプーンを作ろう

「木を活用する」をテーマにした「大 人のこだわり工房」シリーズ第1弾! 6月18日は箸&スプーン作り。地元 の職人・佐野彰秀さんを講師に、ナイ フで一心不乱にサクラ、ナラ、クリの 木を削り、箸とスプーンを作りました。 はじめはただの木片。そこに思い思 いの形を描いてもらい、ナイフ1つで 削りだします。ひたすら削り、形を整



この角材がスプーンに変身!

えた後は、やすりをかけてクルミ油を 塗って完成!ナイフ1本で木片に新た ないのちが生まれ、参加者も満足感 でいっぱいでした。次回は11月に酒 膳づくりを行う予定です。

●フィールドの活用法を学ぶ!

柚野エリアを子どもも大人も楽しめ る場にしようと、富士常葉大学教授の 山田辰美先生を講師に、フィールドの 利用に関するワークショップを開催。 山田先生は、本のページをめくるよう に景色を改修する「修景」という手法 を教えてくださいました。潜在自然 植生(もともとそこにあった自然)を 生かしつつ、景色にストーリー性を持 たせたり、あっと驚く仕掛けを作った り…。来訪者が楽しめるようなフィー ルド作りに夢がふくらみました。また、 静岡県ならではの「お茶」など、身近な 植物を使ったおもしろいプログラムも ご披露いただき、参加者一同「へぇ!」 の連続でした。これを活かして、さら に魅力あるフィールド作りを目指して いきます。

News



山田先生は、マムシの扱いも手慣れたもの

年間 258億膳**!?** 割りばし の消費量



日本人の割りばし消費量は1年で258億膳!1人 あたり200膳にもなります。昔は間伐材の有効利 用だった割りばしも、今やその98%を中国から輸 入。さらに、中国も森林保護のために2008年以 降輸出停止の方針を出しました。そこで、日本のコ ンビニにも割りばし廃止や、国産割りばしを1膳5 円で販売するなどの動きが出ています。外出時に "マイ箸"を持つか、国産の割りばしを使うか。私 たちの行動も問われています。



●湯ノ岳ネイチャートレイルを整備

先に完成させた管理用道路と交差 しないコースを新たに作ろうと、5月 からネイチャートレイル作りに取り組 んできましたが、それが7月末に一応 の完成をみました(上記エリアマップ (A))。コースは原則としてケモノ道 を利用して設計しています。

全長670mのコース上にある樹木に は1番から70番まで番号をつけ、そ れぞれの特徴を記入した樹木ウォッ チングマップも作りました。番号順 に歩けば、誰でも樹木ウォッチング を楽しむことができます。

今後はコース内に4~5カ所の広場 と解説板の設置を行っていきたいと 思っています。また、今回整備した ネイチャートレイルとは別に湯ノ岳 山荘を中心としたネイチャートレイ ル(エリアマップ**(B)**)も整備していき ます。

●燻製窯が完成!

サクラなどのチップを利用して魚介 の燻製を作る燻製窯が完成しました。



石釜料理で子どもたちも大満足

当面は、温燻を中心に楽しもうと思っ ていますが、冬場には冷燻にも取り組 む予定です。炭窯、石窯、燻製窯と順 に完成し、残すところは竈のみとなり ました。現在、設置場所を選定中です。 みなさんも一緒に作業をしませんか?

おいしい燻製も待ってますよ!

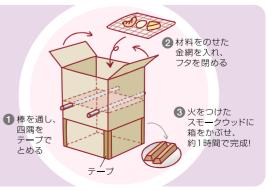


燻製窯で豊かな「食」を



木の煙で食品をいぶして保存性を 高め、独特の香りを楽しむ燻製。 サクラやナラなどのチップの代わ りに、火のつきやすいスティック状 のスモークウッドと、段ボール箱 のスモーカーでも楽しめますよ。 材料: 段ボール箱、金網、 金網を支える棒、 スモークウッド(アウトドア ショップなどで売っている)、 スモークウッドをのせる 金属製の皿、 ソーセージやゆで卵、 チーズなど

いろいろ試してみよう!



広島地区

News



●頼もしい環境教育リーダー

広島地区では「森のカフェ」や「キッ ズキャンプ」などで一緒に活動をして くれる「環境教育リーダー」の講習を 行っています。7月22日のテーマはリ スクマネジメント。竹の箸作りやクラ フトをやりながら、子どもたちと作業 をする場合の注意点を話したり、参加 者からの質問に答えたり、学びの多い 時間になりました。そして、8月20日



リスクマネジメントの小講義

には地域のイベントに初出前出店! テキパキとサポートしてくれるリーダ ーとともに講習会参加者も地域の皆 さんにクラフトを教え、楽しんでいた だけたようです。次回の講習会は11 月。環境教育初心者の方もどうぞ気 軽にいらしてください。

●「森のカフェ」カヌーの巻

8月6日、真夏の1日、ファミリーや 大人同士20人ほどが集まって「森の カフェ」をオープン。午前中はカヌー 班とクッキング班に分かれ、カヌーを 楽しむ子どもたちの声を聞きつつ、ク ッキング班はのんびりムードで料理開 始。そしてお昼。カヌーから帰ってき た子どもたちを中心に、わいわいピザ のトッピング。ピザ窯でカリッと焼い たピザは最高でした♪

そして、午後。カヌーの乗り方をマ スターした子どもたちは、クラフトを したり水遊びをしたり大はしゃぎ。一 方、本格的にカヌーを教わり、すっか りハマってしまった人も現れ、大人た ちも子どもに負けず劣らず楽しい時間 を過ごしたようです。

おいしくて楽しい森のカフェ、次の 開催は10月29日です。



生地もソースも手作り。カリッと焼くぞ♪

^{全国第2位 ^{を誇る} 広島の ため池}



ため池はもともと農業用水の確保や治水、防火の 目的で、特に雨の少ない地域を中心に作られてき ました。近年では、多様な生態系を保全するビオ トープや水辺と親しむ場としても、その価値が見 直されています。地域に点在するため池は、生態系 のネットワークを広げ多くの生き物を育みます。ち なみに広島県は21,010カ所ものため池があり、長 崎の47,972カ所に次いで全国で2番目にため池 の多い県です。